

学校便り チャレンジ (Challenge)

第9号

令和7年7月31日(木) 文責: 校長

ビオトープ清掃(2年生)!

28日(月)にリニューアルオープンしたホタルの館ビオトープ清掃に行ってきました。

暑い中でしたが、泥や落ち葉の除去、水路の清掃等に黙々と取り組みました。

ホタルのえさのニナも40個ほど収穫し、夏休み中は理科室で育てます。着々とホタル再生プロジェクトの準備が進んでいます。来年のホタル祭りにたくさんのホタルが舞うことを夢見て!

2学期が楽しみですね。次のビオトープ清掃は11月を予定しています。



1学期の振り返り!

各学年の代表3名が1学期を振り返ってくれました。発表しなかった人も、自分は何かチャレンジできたのか、できた人はそれによって自分はどう成長できたのか、チャレンジできなかった人は、なぜできなかったのか、自分を振り返ってください。それが次への成長へ繋がっていきます。

ところで、VUCA(ブーカ)を知っていますか? それは、「先行きが不透明で、将来の予測が困難な状態」を表します。

Volatility(変動性)とは、変化のスピードが速く、その幅も大きいことです。

Uncertainty(不確実性)とは、将来何が起こるかが予測できない状態のことです。

Complexity(複雑性)とは、要因が複雑に絡み合い、因果関係が見えにくい状態のことです。

Ambiguity(曖昧性)とは、状況の解釈が複数存在し、何が正解かが明確でない状態です。

最近では、このようなことがたくさん起こっていますよね。例えば米の高騰です。アメリカのトランプ大統領による自国を守るために関税率のアップとか、国内では、先日行われた参議院選挙での自民党の敗北や宮崎県で79年ぶりの女性議員の選出、延岡市長選でも三浦久知(ひさとも)氏の当選、7/5の大災害説など、予測困難なことがたくさん起こっています。

では、このような時代においてどんな力を身に付けなければならないのでしょうか。テクノロジーの理解と情報収集能力です。それは正しい情報を素早く入手することです。そしてその情報を自らの頭で考え、判断する力(クリティカル・シンキング)がこれから求められることになります。常に自分事として考える力を養いましょう。それを地道にやっていくことが 20年後、30年後の自分自身のウェルビーイングに繋がっていくのではないでしょうか。長い夏休みな間に自分自身をしっかり磨きましょう。自分も、資格試験を2つ受験します。その合格と3kg減量を目指して頑張ります。

2学期には、北川中学校だけでなく北川地区を成長させるための新たなチャレンジがまっています。各学年による文化発表会、地域を巻き込んだ体育大会、そして、1年生による花壇製作、2年生のビオトープ整備、3年生の記念植樹、全校でのホタルの育成など、です。夏休みにどんな活動にするのか自分の頭でしっかり考えておきましょう。

※今年は、戦後80周年です。命についてもう一度考える機会にしてください。健康管理に気をつけ、9/1に元気な姿で会いましょう。